

2024年1月15日
一般社団法人 日本ウォータージェット学会 技術部会

2023年度 ウォータージェット技術年次報告会の 開催案内と原稿募集について

主催：一般社団法人 日本ウォータージェット学会
協賛：日本ウォータージェット施工協会

拝啓、時下ますますご清栄の段お慶び申し上げます。平素は当学会に格別なるご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、コロナ禍のなかでウォータージェット技術年次報告会の開催を2019年から見送ってきましたが、昨年に引き続き、本年度も会場での報告とオンラインでの報告を選択できる形式とし、「2023年度 ウォータージェット技術年次報告会」を下記の要領で開催致します。

本報告会は、ウォータージェットに関する幅広い分野から技術テーマを抽出、公表し、ウォータージェット技術の発展と普及を図ることを目的として開催しています。このため、従来の学術・研究成果の報告だけでなく、現場に於ける実務的な適用事例の報告や海外の適用事例の紹介等に至るまで、多岐に渡る内容を網羅するものでもあります。このようなことから、日本ウォータージェット施工協会様にも協賛をいただいで開催する運びと致しました。

皆様の積極的な論文投稿ならびに多数のご参加をお待ちしております。

記

開催場所 : 金沢工業大学大学院 虎ノ門キャンパス
13階大教室
東京都港区愛宕1-3-4 愛宕東洋ビル

開催日 : 2024年3月5日(火曜日)
年次報告会(13:00~16:30 予定)

内容 : ウォータージェット技術に関する学術研究、応用開発、機器開発の成果、国内外技術の調査結果、施工事例の報告等

論文エントリ : 論文の投稿を希望される方は、次の5項目を明記の上、下記受付期間内に事務局までEメールにてご連絡下さい。

<mailto:isobe1957@icloud.com>

- ① 執筆者の氏名・所属・役職(連名者すべてについて明記)
- ② 執筆代表者の連絡先(Eメールアドレス、電話番号)
- ③ 論文題目(日本語)
- ④ 論文要旨(400字程度)

執筆要領 : 論文は、A4 1 ページから最大 6 ページとし、表題、要約、執筆者のフォーマット以外は自由とします。上記の論文エントリーに関するご返信をいただき次第、要領をEメールにてお送り致します。

エントリー受付期間 : 2024年2月2日まで (論文投稿の申し込み)

論文の投稿期間 : 2024年2月29日まで (PDF ファイルをEメール添付により提出)

発表 : 論文を投稿された方には、3月5日に開催されます「2023年度ウォータージェット技術年次報告会」にて発表していただきます。

発表形式 : 発表はパワーポイントによる会場での発表またはリモート形式での発表を基本とします。リモート接続はZOOMとし、ZOOMコードは、参加費入金確認後、メールで送付します。

プログラムの公示 : 日本ウォータージェット学会員の方には、プログラムの確定後にメール送信致します。また、日本ウォータージェット学会のホームページにて、2月上旬に公表予定です。

参加ならびに聴講 : 参加ならびに聴講を希望される方は、下記について事務局宛へEメールにてご連絡下さい。

- ①氏名
- ②所属
- ③連絡先 (Eメールアドレスと電話番号)
- ④報告会の参加形態 リモート参加または会場に来場

参加費 : 参加費は、下記の振込み口座に2月29日までにご入金下さい。
報告会参加費 (一般 2000 円、学生 1000 円)

振込先 : 三井住友銀行

支店名 : 武蔵関支店 (支店番号 665)

口座 : 普通預金

口座番号 : 6902438

名義 : 日本ウォータージェット学会技術部会幹事永山洋光(カガヤヒロミツ)

*) 振込みの際は、参加者のご所属もしくはお名前がわかるように、振込人名義を入力してください。

事務局 : N.JET エンジニアリング株式会社 相談役 磯部

TEL (090)1793-3446

<mailto:isobe1957@icloud.com>

以上